

福祉保健部福祉政策課

1 社会福祉法人指導監査

社会福祉法第56条第1項の規定に基づき、令和7年度において市内16法人の内、6法人に対して社会福祉法人指導監査を実施した。

平成29年度の改正社会福祉法施行後所管法人全ての指導監査を平成29年度から令和元年度の3年間で実施し、令和2年度以降は、前回指導監査における指摘事項の改善状況及び経理規程に基づく会計処理の執行状況の確認を主眼として指導監査を行った。

指導監査の結果、法令又は通知等の違反が認められた法人について、原則として、改善のための必要な措置をとるべき旨を文書指摘し、改善を図った。

また、平成28年社会福祉法改正により、社会福祉充実残額が発生した法人については、社会福祉充実計画を策定する必要があるが、令和7年度該当法人はなかった。

令和7年度社会福祉法人指導監査実施状況

	社会福祉法人名	指導監査実施日	文書指摘 事項件数	備 考
1	めぐみの風	令和7年10月22日	0	
2	やつなみ保育会	令和7年10月28日	1	
3	光生会	実施なし	—	
4	寿保育会	実施なし	—	
5	虹保育会	実施なし	—	
6	博愛会	実施なし	—	
7	もみの木福祉会	実施なし	—	
8	遊歩	実施なし	—	
9	あしーど	令和8年1月29日	2	
10	いずみの苑	実施なし	—	
11	米子市社会福祉協議会	実施なし	—	
12	真誠会	実施なし	—	
13	ひばり保育会	実施なし	—	
14	米子福祉会	令和7年11月25日	0	
15	ぱれっと	令和7年12月15日	9	
16	カラフル	令和7年9月29日	11	

2 米子市地域“つながる”福祉プラン（米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画）について

米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会、地域福祉庁内検討会議の開催状況

開催日	会議名称	審議事項等
令和7年7月3日	地域福祉庁内検討会議	・令和7年度第1回推進委員会に向けた協議 第1期計画の総評と第2期計画における評価指標について
令和7年7月28日	令和7年度 第1回推進委員会	・第1期米子市地域“つながる”福祉プランの総評について ・第2期米子市地域“つながる”福祉プランの評価指標について
令和7年10月28日	地域福祉庁内検討会議	・関係課との移動支援に係る情報共有

＜地域福祉庁内検討会議について＞

市の福祉保健部及び関係部署で構成された「地域福祉庁内検討会議」を開催し、米子市地域“つながる”福祉プランに関連する各部署の取組状況の確認を行うとともに、困難な地域課題の解決に向けて、政策案の検討や、事業化に向けた協議を実施する。

3 重層的支援体制整備事業

多様な福祉課題の解決に資する包括的な支援体制を構築するため、支援関係機関や地域住民等との協働による支援を行うことを目的として、令和4年4月に開設した総合相談支援センター「えしこに」を拠点とし、次の取組を実施した。

(1) 総合相談対応

複雑化・複合化する生活福祉相談を、高齢者、障がい者、子どもや生活困窮などの分野を問わず受け止めた。

相談受付件数 601件

相談内容 経済困窮、障がい、家族関係、孤独・孤立（ひきこもり含む）、成年後見、ゴミ屋敷など

(2) 米子市重層的支援会議の開催

複雑化・複合化した課題を抱える相談者を多様な支援者で支えるために、本人や家族を含む様々な支援関係者が参加し、支援の方針、役割分担や制度の狭間等の課題を話し合う会議を124回開催し、延べ633件のケースについて協議した。

(3) 人材育成研修の実施

地域で困りごとを抱えている人を見守り支援していくための人材を育成・発掘することを目的とした「とっとり孤独・孤立サポーター研修」（旧「人と地域とつながる研修」）に参画した。（主催：鳥取県、協力：米子市）

受講者数 47名（うち市内在住者20名）

研修内容

ア 共通研修（人と地域とつながる支援を進める上で基本となる考えの理解）

イ 基本研修（信頼関係を築き、安全で効果的なコミュニケーションを行うスキルの習得）

ウ 専門研修（困難を抱える方等への理解を深め、関係機関等と連携しながら支援を行うスキルの習得）

(4) 人材育成研修フォローアップ企画

令和5～7年度に実施した人材育成研修の受講者が、実際に地域福祉活動の担い手になることの後押しをするためのフォローアップとして、「人と地域とつながるYONAGO卒業生の会」を開催。（主催：米子市）

参加者数 8名

実施内容 加茂川周辺の小さなお花見スポット（米子市図書館前広場、加茂川広場他）をめぐりながら清掃と散歩を実施し、相互の親睦や情報交換を行った。

(5) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

複雑化・複合化した課題を抱えながらも必要な支援が届いていない方及びその家族に対して、家庭訪問、面談及び同行支援並びに電話及びメール等による働きかけを行い、支援対象者と信頼関係を構築しながら必要な支援を届けることを目的として、社会福祉法人養和会、社会福祉法人ばれっと、坂田かおり氏、米子フリースクール、労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団、社会福祉法人地域でくらす会の6事業者に委託し、12ケースに対して実施した。

(6) 地域力強化推進事業

地域共生社会の実現に向けて、地域住民が主体的に地域課題を把握し解決に向けて活動することができる体制づくり及び地域における多世代の交流や多様な活躍の場を確保する地域づくりに向けた支援を行うため、米子市社会福祉協議会に委託し、次のとおり実施した。

ア 委託料 27,495,455円

イ 地域福祉活動支援員の配置 5名

ウ 活動内容

- (ア) 地域における支え合い機能の強化を図るための取組
- (イ) 住民主体の活動の支援・推進を図るための取組
- (ウ) 複雑化・複合化した生活福祉課題を抱える方を支援するための取組
- (エ) 地域活動者や事業者等との連携に資する取組
- (オ) 生活支援・介護予防サービスの資源開発やネットワーク構築等を推進するための取組
- (カ) その他、地域福祉の推進を図るために必要となる取組

(7) 参加支援事業

ひきこもり状態にある方など、社会から孤立した状態にありながら既存の支援では対応の難しい方等が、段階的に社会参加を進めていくことを支援する「米子市参加支援事業」を住民活動支援ネットに委託し、次のとおり実施した。

ア 委託料 3,323,445円

イ 活動内容

- (ア) 社会的孤立の状態にある本人と社会資源との調整
- (イ) 既存の支援策の拡充や新たな社会資源の開拓
- (ウ) 社会資源とのつながりを行った後の本人への定着支援と受け入れ先への支援
- (エ) 重層的支援会議等への参加および行政との連携

4 米子市社会福祉審議会

米子市社会福祉審議会開催状況

開催日	開催内容
令和7年7月30日	1 米子市成年後見制度利用支援計画について 2 米子市新型インフルエンザ等対策行動計画の骨子案について
令和7年11月18日	1 米子市新型インフルエンザ等対策行動計画について 2 米子市フレイル対策推進指針（案）について

5 成年後見制度利用推進について

成年後見制度の適切かつ円滑な利用の促進を図るため、多機関で協働して本人の権利擁護支援を検討し、生活や背景に寄り添った利用支援設計を行う。成年後見制度の利用について、令和7年度は11件の市長申立てを行った。

また、成年後見サポートセンター推進事業、市民後見推進事業、成年後見制度法人後見支援事業を一般社団法人権利擁護ネットワークほうきに委託して実施した。

委託事業

事業名	委託先	委託料（円）	実績
成年後見サポートセンター推進事業	一般社団法人 権利擁護ネットワークほうき	2,134,000	西部後見サポートセンターうえるかむの運営等
市民後見推進事業		1,970,000	市民後見人養成講座の開催 修了者 25人
成年後見制度法人後見支援事業		147,127	法人後見普及推進のための研修開催等

6 米子市ボランティアセンター事業

ボランティアについての理解と関心を深め、ボランティア活動の活性化を図ることを目的に、ボランティア活動支援の拠点となるボランティアセンター運営事業を米子市社会福祉協議会に委託し、ボランティア活動に関する啓発や相談及び調整、各種講座の開催、活動室及び機材等の貸し出し、ボランティア活動保険の取り扱い等を実施した。

- (1) 登録ボランティア団体数 88団体（2,721人）
- (2) 登録個人ボランティア数 132人
- (3) 相談件数 1,059件
- (4) コーディネート件数 376件

7 災害対応関係

一般的な避難所では生活に支障がある要配慮者を受け入れるため、市と協定を締結した市内の社会福祉法人等の所有する施設のうち、適切と認められるものを福祉避難所としてあらかじめ指定し、災害時には二次避難所として開設することとしている。

- (1) 協定を締結した社会福祉法人等 17施設
- (2) 福祉避難所開設訓練

協定先の一つである社会福祉法人真誠会と連携し、地震発災を想定して米子市地域防災計画及び米子市福祉避難所運営マニュアルに基づく緊急受入れの要請、福祉避難所開設、事業者側の対応手順の確認等を実施した。

8 米子市物価高騰対策臨時給付金事業

食料品等の価格高騰による家計への負担を軽減するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、基準日（令和8年1月19日）時点で米子市に住民登録のある方に対し、給付金を支給した。

本事業は令和7年度予算を繰越し、令和8年度においても事業を実施した。

- (1) 支給額
1人当たり5,000円

(2) 支給対象者（令和 8 年 1 月 19 日時点）

143,048 人（69,326 世帯）

(3) 支給実績（令和 7 年度支給及び令和 8 年度支給分）

701,870 千円

140,374 人（67,060 世帯）